

# 令和6年度「生活のしおり」

学校は、みんなが共に生活する場です。つまり、「集団生活の場」です。ルールや規則は、全ての生徒が、楽しく過ごせるためにつくられています。全校生徒がルールや規則を守り、笑顔で過ごせるように下記のことを守るようにしましょう。

## 1 一日の流れ

### ◎登校

- (1) 朝の登校は、教室に8：15までに到着し、教室での活動を始められる状態にしておく。
- (2) 8：15に教室にいない場合は遅刻とする。登校後は無断で外出しない。
- (3) 欠席、遅刻、早退の連絡は必ず学校に保護者が届け出る。羽島中 ☎ 0996-35-0015  
※7：30～7：50の間に、生徒本人ではなく、必ず保護者に連絡してもらうこと。  
※保護者連絡ツール tetoru (テトル) での欠席連絡も可。
- (4) 登校途中や登校後、地域の方や先生、友人、先輩などに会ったら、立ち止まって声を出してあいさつをする。
- (5) 提出物等は、登校後、宿題を集める生徒係（教科などによっては教卓）に出し、係の生徒は1校時開始時まで担当の先生へ提出する。
- (6) 遅刻で登校した際は、登校後すぐに職員室に立ち寄る。

### ◎朝の活動

- (1) 集金等でお金を持ってきたら、朝のうちに担当の先生へ渡す。
- (2) 登校後、提出物等をすませたら、各自朝読書を始める。8時20分には全員で朝読書を開始できるようにする。朝読書が朝自習に切り替わる場合もある。朝読書や朝自習は無言で静かに行う。
- (3) 朝読書の時間を活用して、本に親しみ、自己を見つめるようにする。
- (4) 先生が来るまで朝読書を続け、先生が教室に来たら朝の短学活を始める。
- (5) 朝のあいさつは、起立して元気よく行う。

### ◎授業

- (1) 授業が始まる前に着席し、静かに待つ。(1分前着席チャイム黙想)
- (2) 授業中は、私語をせず集中し、先生の指示に従い活動する。
- (3) 学力向上を目標に「落ち着いた雰囲気での授業」を目指す。
- (4) 学習七か条「学校編」を心がける。

### ◎校内生活

- (1) 「あいさつ」「正しい言葉遣い」に心がける。
- (2) 校内でお客様や先生方とすれ違うときは、立ち止まって元気よくあいさつか会釈をする。
- (3) 紛失、盗難の際は先生に届ける。
- (4) 他の教室に理由なく入らない。特に、誰もいない教室には入らない。入る場合は許可を得る。
- (5) 友達と仲良く助け合い「いじめ」をしない許さない友達関係に心がける。
- (6) 生徒会活動に積極的に参加する。
- (7) 4校時に体育服で授業を行った場合は、体育服で給食の準備をしてもよい。5校時に体育服で授業を行った場合は、制服に着替える。6校時に体育服で授業を行った場合は、体育服で帰りの短学活をうけてもよい。
- (8) 保健室利用は原則1時間までとし、その後、回復が見込めないときは帰宅する。  
※ 早退の場合、学校から保護者に連絡する。緊急時を除き、原則保護者による迎えによって早退することになる。
- (9) 不注意による校舎、用具、ガラス等の破損の修理等については、原則として本人（保護者）負担とする。

### ◎給食

- (1) 全員、4校時終了後ただちに手洗いをすませ、給食当番は白衣・帽子・マスクをきちんと着用して、速やかにコンテナ室に取りに来る。
- (2) 食事中は、大声を出したり歩き回ったりせずに、マナーを守る。

### ◎昼休み

- (1) 体育服に着替えて、昼休みを過ごす。
- (2) 夏場の暑い時期に校庭で遊ぶ場合は、必ず帽子を着用し、熱中症に気をつける。

### ◎清掃

- (1) 決められた服装（体育服）で無言で時間いっぱい清掃に取り組む。
- (2) 5時間目の授業に遅れないように、着替えをすませる。

### ◎帰りの短学活

- (1) プリント配布係は、配布するプリント類がないか、学年の棚を確認し、短学活前に配る。
- (2) 教科連絡等の連絡事項は、生活の記録にメモする。
- (3) 教科連絡係は、昼休みまでに教科担当の先生のところに行き、準備するものについて確認して学級の連絡ボードに記入したり伝えたりする。可能であれば、授業終了後に次の授業の教科連絡をすませておくようにする。

### ◎下校

- (1) 下校時刻（用のない生徒は16時30分）を守り、寄り道をしないで家に帰る。
- (2) 部活動生は、部活動の下校時刻を守り、練習が終わったらすぐに家に帰る。部活動規定参照。  
※ 部活動や生徒会活動などで学校に残る際は、荷物を持って移動する。
- (3) 土曜授業後に部活動があり、弁当を持参している生徒は、顧問の先生が指示した教室にて昼食をとるようにする。

### ◎ 校外生活

- (1) 羽島中としての誇りと自覚を持ち、考えて行動する。
- (2) 規則正しい家庭生活をするために宅習をしっかり行う。
- (3) 家事、家業の手伝いを積極的にする。
- (4) 外出のときは、家の人に行き先及び帰宅時間を伝える。
- (5) 夜間外出、外泊は絶対にしない。
- (6) 交通ルールを守る。
- (7) 登下校時の飲食（買い食い等）やむだ遣いをしない。
- (8) 不健全な遊技場への出入りはしない。
- (9) 生徒だけのキャンプ、旅行、登山などは禁止とする。
- (10) 地域の諸行事には進んで参加する。
- (11) 携帯電話やパソコンなどの使用に関しては、家庭でルールづくりをする。
- (12) 携帯電話やパソコンなどでSNSを使用する場合は、モラルと思いやりを持って使用する。
- (13) 学習七か条「家庭編」を心がける。

## 2 服装・頭髪・携行品等について

### ◎服装・携行品について

- (1) 学校で指定した標準学生服を着用する。
- (2) 通学靴は全体が白色の運動靴とする。
- (3) ネームプレートを左胸につける。
- (4) 体育用の服装は学校指定のものとする。
- (5) 上履は学校指定のものとする。
- (6) カバンは学校指定のものとする。カバンの装飾はお守り程度とする。マスコットやシール等はつけない。
- (7) 補助バッグとして派手でないものを持ってきてもよい。（黒・紺・茶・グレーなど）
- (8) 靴下は白色でくるぶしが完全にかくれる長さのものとする。ルーズソックス（長すぎるソックスを含む）やくるぶしまでの短いソックスは着用しない。
- (9) 男子用ズボンにはベルトを着用し、黒色で飾りの付いていないものとする。
- (10) 男子用の冬の学生服の下には、カッターシャツを着用する。
- (11) カッターシャツや体育服のシャツ出しはしない。「腰パン」はしない。

- (12) 肌着は派手でないものを着用する。カッターシャツはそのすぐ下、セーラー服の下。
- (13) 寒い日や体調により、派手でない（黒・紺・茶・グレーなど）トレーナーなどの着用を認める。制服の下に着用し、袖からトレーナーなどが出ないようにする。カッターシャツの場合はその上に着用する。
- (14) 女子用スカートの長さは、背筋を伸ばして立った時に、ひざが完全に隠れるようにする。
- (15) 防寒用具（冬服着用期間中のみ）
  - ① スカートには黒色タイツを着用してもよい。靴下をつけてもよい。
  - ② 手袋や防寒コート、マフラー、ネックウォーマーは派手でない（黒・紺・茶・グレーなど）ものを着用する。くつ箱で着脱する。
- (16) 衣替えは、気候や体調に合わせて、各自の判断で行う。
  - ① 冬服（11月～4月）
  - ② 中間服（5月・10月） 左に記されている期間を目安に体調に合わせて着用すること。
  - ③ 夏服（6月～9月）
- (17) ハンカチを携帯し、タオルは持ち歩かない。

### ◎頭髪について

- (1) 中学生らしい髪型（左右対称の髪型になること、奇抜な髪型にならないこと）にする。学業や部活動などに支障をきたさないものである。
- (2) 整髪料は禁止とする。
- (3) 眉そりやパーマ（ストレートパーマ）、染色・脱色などをしない。
- (4) カッチン留めは不可。

【男子生徒用頭髪規定】	【女子生徒用頭髪規定】
(1) 前髪・・・目にかからない。 (2) 横髪・・・耳にかからない。 (3) 後ろ髪・・・襟にかからない。 (4) もみあげ・・・長く伸ばさない。 (5) ソフトモヒカン、段差のついた刈り上げ（ツブロックなど）は禁止	(1) 前髪・・・目にかからない。目にかかる場合は、黒ピンで留める。額の上で結ばない。 (2) 横髪・・・頬にかからない。かかる場合は、くくるか黒ピンでとめる。 (3) 後ろ髪・・・肩にかからない。かかる場合は、耳より下の位置で、中央部1つか両サイド2カ所かでゴムで結ぶ。ゴムの色は黒・茶・紺に限る。ポニーテール等は不可。

### 3 その他

- (1) アクセサリー類は原則として認めない。ピアス、ミサンガ、指輪、ネックレスなど
- (2) 学習に必要なもの以外は、持ってこない。不要物（携帯電話・スマホ・お菓子類・まんが等）を持ち込んだ場合は保護者に連絡し、取りに来てもらう。
- (3) 飲食物や危険物を持ち込んだ場合は、返却せず処分する。
- (4) 制汗剤は、無香料（無香性）のみ使用することができる。汗ふきシート（無香性）を使用することはできるが、使用したシートは持ち帰る。
- (5) 日焼けどめは使用してよい。

### 学習七ヶ条

～学校編～	～家庭編～
① 次の授業の準備を行い、 <u>始業7分前</u> には席に着き、チャイムと同時に黙想。 ② 人の話は、 <u>耳と目と心</u> でしっかりと聞く。 ③ 発言は、 <u>最後まではっきり</u> と言う。 ④ 返事は、「はい」とは <u>はっきり</u> 言う。 ⑤ ノート提出物は、 <u>丁寧に</u> しっかりと書く。 ⑥ 分からないところは、 <u>積極的に</u> 質問する。 ⑦ 忘れ物はしない。（ <u>忘れた場合は、朝のうちに先生に申し出る。</u> ）	① <u>学習環境</u> （机の周りなど）や <u>生活のリズム</u> を整える。 ② 帰宅したら <u>早めに宿題</u> に取り組み、必ず済ませる。 ③ <u>決まった時間</u> に、 <u>決まった場所</u> で学習する。 ④ <u>平日7時間30分以上</u> 、 <u>休日2時間以上</u> の学習をする。 ⑤ 提出期限を考えながら、 <u>計画的に</u> 学習を進める。 ⑥ 宿題以外の <u>自主学習</u> にも <u>積極的に</u> 取り組む。 ⑦ 翌日の準備は、 <u>夜のうちに</u> 済ませる。